

2017年12月27日

千葉県との『地域防災力向上に関する包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、千葉県が推進する、「安全・安心なくらし」がかなう千葉づくり」に貢献するため、千葉県（知事：森田 健作）と『地域防災力向上に関する包括連携協定』を本日締結したことをお知らせいたします。

1. 背景・経緯

- ・千葉県は、「快適で暮らしやすいまちづくり」や、「安全に暮らせる地域づくり」に取り組み、「安全・安心なくらし」がかなう千葉づくりの取組みを推進しています。
- ・損保ジャパン日本興亜は、千葉県内トップシェアの損害保険会社として、損害保険会社ならではのノウハウを活かし、地域における防災・減災の取組みの一層の推進に貢献するため、千葉県に地域防災力向上に関する包括的な連携について提案し、このたび協定に至りました。

2. 協定の目的

千葉県と損保ジャパン日本興亜は互いに密接に連携・協力し、双方の資源を有効に活用した協働を推進することにより、地域における防災力を向上し、自助・共助の取組みを一層推進することを目的とします。

3. 協定の主な内容

損保ジャパン日本興亜の強みや特徴が活かせる以下の5項目において業務連携を行います。

- (1) 県民の防災意識の啓発及び防災知識の普及に関すること
- (2) 災害時におけるドローンによる情報収集に関すること
- (3) 防災セミナー、防災訓練その他の地域防災イベントへの参画に関すること
- (4) 職員向けの研修、訓練実施への協力に関すること
- (5) 地震保険、建物耐震化、耐震診断の情報提供・啓発に関すること

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体と連携し、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上